



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	開会の挨拶
Author(s)	橋本, 雄一
Relation	産学官セミナー 地理空間情報が拓く未来II = Business-Academia-Government Collaboration Seminar on Developments of Geo-spatial Information and Future World II. 平成22年11月4日(木). 北海道大学学術交流会館, 札幌市.
Issue Date	2010-11-04
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/44130
Type	conference presentation
File Information	22_1.pdf





北海道大学サステナビリティ・ウィーク2010 産学官セミナー

「地理空間情報が拓く未来 II—自治体GIS—」

ご参加いただき、ありがとうございます。

【主 催】

北海道大学大学院文学研究科 地理情報システム学会北海道支部
北海道GIS・GPS研究会 NPO法人Digital北海道研究会

【後 援】

国土地理院北海道地方測量部 北海道 札幌市

開会の挨拶： 橋本 雄一（北海道大学大学院文学研究科）

【日 時】 2010年11月4日（木）13時～17時

【場 所】 北海道大学 学術交流会館2階 大講堂（札幌市北区北8条西5丁目）

NPO法人Digital北海道

団体会員



Digital HOKKAIDO

- ・ 株式会社アクアテック
- ・ アジア航測株式会社 札幌営業所
- ・ 株式会社イメージ ワン
- ・ 株式会社岩崎
- ・ 株式会社インフォシーズ
- ・ 株式会社ウェザーコック
- ・ HRS株式会社
- ・ ESRIジャパン株式会社
- ・ NPO法人 EnVision環境保全事務所
- ・ 国際航業株式会社
- ・ 国土地図株式会社札幌支店
- ・ 桜井株式会社 札幌支店
- ・ 株式会社サンコー
- ・ 株式会社GIS北海道
- ・ 株式会社シン技術コンサル
- ・ 株式会社セ・プラン
- ・ 株式会社タイド
- ・ 株式会社デジックプロジェクト
- ・ 株式会社ドーコン
- ・ 株式会社日興ジオテック
- ・ 株式会社ネクシス光洋
- ・ 株式会社ハイデックス・和島
- ・ 株式会社パスコ
- ・ 株式会社ビーシステム
- ・ 株式会社美唄未来開発センター
- ・ 株式会社ヒューネス
- ・ 北海道空間情報流通有限責任事業組合
- ・ 北海道高度情報化農業研究会
- ・ 北海道GIS技術研究会
- ・ 北海道地図株式会社
- ・ 財団法人北海道農業近代化技術研究センター
- ・ 株式会社 野生生物総合研究所
- ・ ユニオンデータシステム株式会社
- ・ 株式会社 ユニテック
- ・ 株式会社 ラピュール

サステナビリティ・ウィークとは？

「持続可能な社会」の実現に寄与する研究と教育を推進させるために、2007年から北海道大学が開催している行事です。

このウィーク中には、多くのシンポジウムや市民向け講座などが催されます。



2010年10月25日（月）
サステナビリティ・ウィーク2010
オープニング・セレモニー

鈴木章名誉教授のノーベル賞受賞決定をお祝いする会

ここから広がる未来への一歩
Sustainability Weeks
2010



- ・気候
- ・環境変動



- ・知的革命
- ・技術革新
- ・社会変革



- ・自然史
- ・生物多様性
- ・自然保護



- ・食糧
- ・水・衛生
- ・健康



- ・教育
- ・人材育成
- ・啓発



- ・人権
- ・文化
- ・平和

地理空間情報とGIS（地理情報システム）

地理空間情報

現実世界



空間データ ↓ 地物の選択・抽象化



GIS（地理情報システム）

検索 分析 可視化

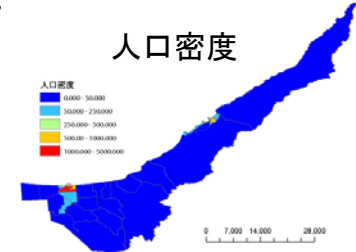
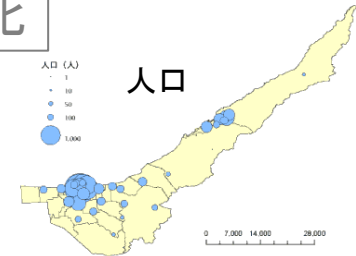
空間データ



属性データ

1	A	B	C	D	E	F	G	1 L
2	北海道	札幌支庁	札幌市	大平通管別荘	0.146	12	18	
3	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	198.676	169	169	
4	北海道	札幌支庁	札幌市	字美野	0.000	2	1	
5	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	736.606	337	275	
6	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	838.723	186	170	
7	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	474.768	85	71	
8	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	20.414	59	57	
9	北海道	札幌支庁	札幌市	ウトリ川	174.331	169	169	
10	北海道	札幌支庁	札幌市	字日の出	1.497	25	24	
11	北海道	札幌支庁	札幌市	字峰浜	14.767	114	95	
12	北海道	札幌支庁	札幌市	字本町東	0.837	50	44	
13	北海道	札幌支庁	札幌市	字本町	22.207	64	76	
14	北海道	札幌支庁	札幌市	字美野西	27.324	84	85	
15	北海道	札幌支庁	札幌市	字以久科北	23.723	145	136	
16	北海道	札幌支庁	札幌市	前浜町	324.175	110	9	
17	北海道	札幌支庁	札幌市	薄田町	303.849	75	75	
18	北海道	札幌支庁	札幌市	字大栄	10.285	67	78	
19	北海道	札幌支庁	札幌市	朝日町	927.869	439	487	
20	北海道	札幌支庁	札幌市	字家茂	17.182	102	100	
21	北海道	札幌支庁	札幌市	本町	2205.129	571	595	
22	北海道	札幌支庁	札幌市	薄町	1903.537	193	222	
23	北海道	札幌支庁	札幌市	西町	239.949	78	65	
24	北海道	札幌支庁	札幌市	文光町	2578.485	859	823	
25	北海道	札幌支庁	札幌市	紙光町	1260.992	446	448	
26	北海道	札幌支庁	札幌市	旭陽町	2095.283	676	715	
27	北海道	札幌支庁	札幌市	青森町	3540.765	1087	1315	

統合



地理空間情報と「持続可能な社会」

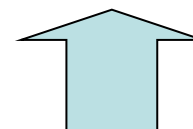
- ・効率的な行政
- ・住民サービスの向上

官産学

- ・新しいビジネス
- ・収益上昇

- ・新しい学術成果
- ・教育サービス向上

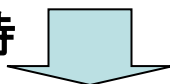
持続可能な社会



目標

ユビキタス社会

ツールとしての期待



目指すべき
方向性



地理空間情報

衛星測位

G I S

地理空間情報高度活用社会

- (1) 国土の利用、整備及び保全の推進等
- (2) 行政の効率化・高度化
- (3) 国民生活の安全・安心と利便性の向上
- (4) 新たな産業・サービスの創出と発展

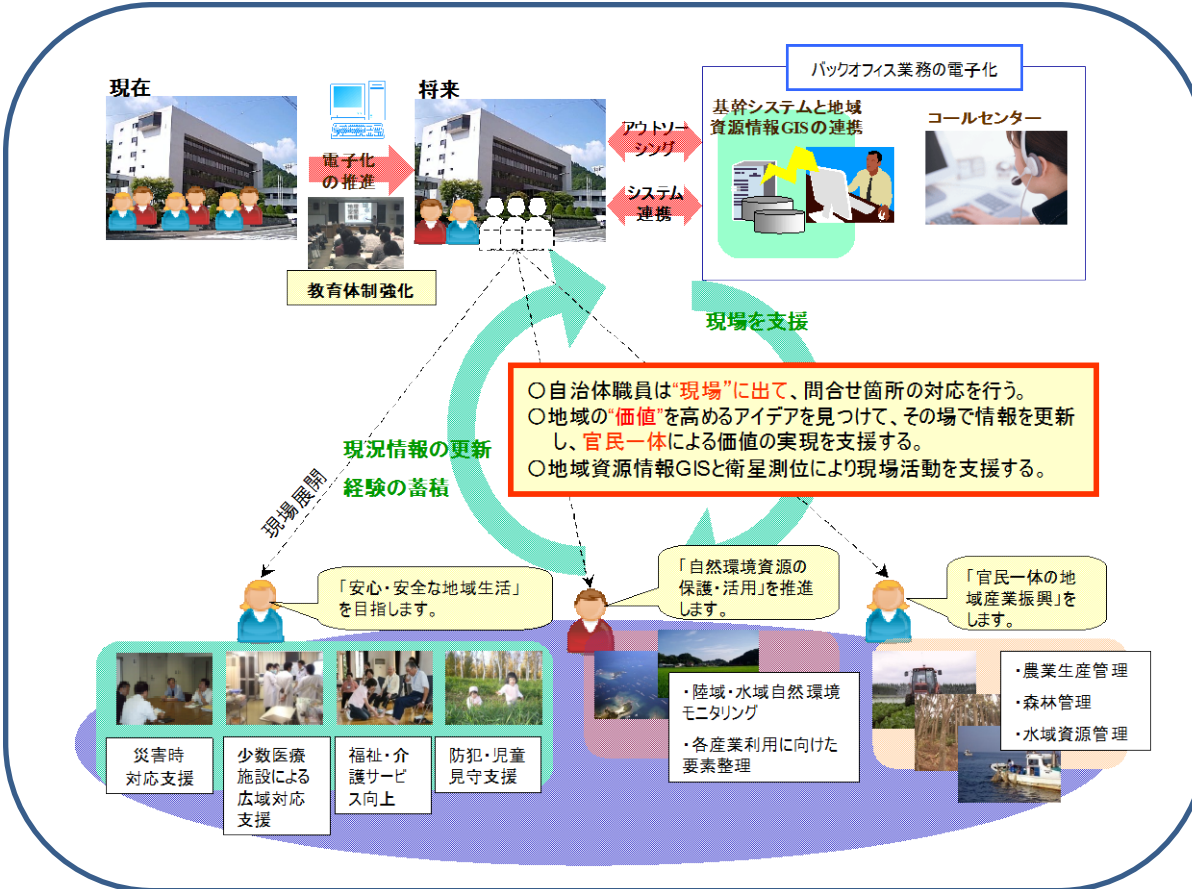
現実世界の活動は、ある場所（地理空間）で行われるものであり、そこに潜む問題の解決には、場所に関する情報基盤が必須となる。

2007年 地理空間情報活用推進基本法
2008年 地理空間情報活用推進基本計画

先導的利活用技術とモデルの開発：リアルタイム測位・GISと次世代電子自治体

次世代電子自治体

現場改善力・地域営業力向上のための次世代電子自治体



目標

- ◆自治体バックオフィス業務の効率化・低コスト化
- ◆地域資源GISによる現場に密着した住民サービスの向上
- ◆官民一体となった新たな地域価値の創出

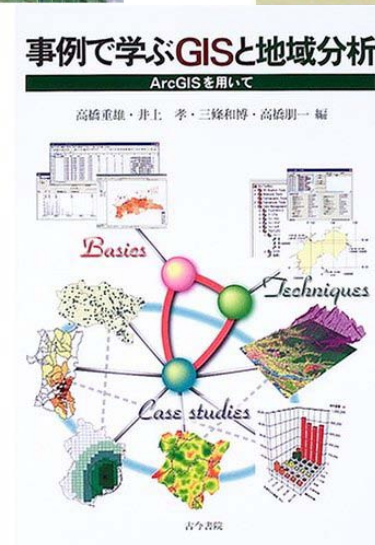
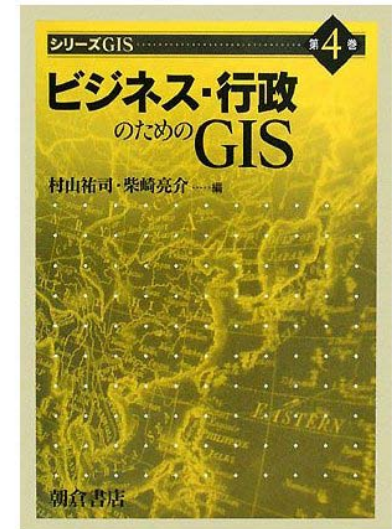
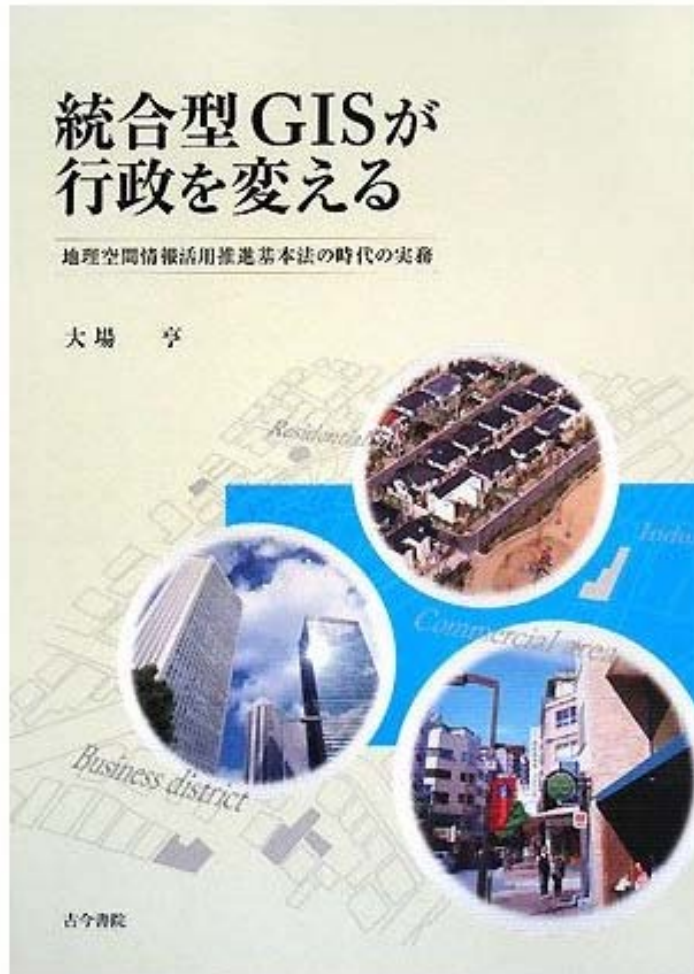
特徴と開発要素

- ◆電子自治体システムの充実によりバックオフィス業務の効率化を図る一方で、地域資源GISとリアルタイム測位を用いて現場での住民サービス力を向上させる点に大きな意義・特徴
- ◆地域資源DB構築・維持技術
- ◆自治体業務のBPRとアウトソーシングガイドライン作成
- ◆現場重視の自治体職員の適正配置と教育の充実

柴崎亮介, 橋本雄一, 寺前秀一, 江崎哲郎, 名嘉村盛和
 「地理空間情報の利活用推進に係る研究開発(R&D)事業の提案」
 (自民党合同部会資料)より抜粋。

関係省庁: 総務省、国交省、
 農水省、厚労省、
 経産省

地理空間情報やGISの参考書はたくさん出版されています。



北海道大学の情報基盤センターで使えるGIS

問い合わせ窓口：北海道大学情報基盤センター
<http://www.ec.hokudai.ac.jp/docs/arccgis/index.html>

- ArcGISサイトライセンスを2010年1月から導入。
- 各研究室でもライセンスの使用が可能。



資料提供：
 ESRIジャパン株式会社
 北海道地区代理店 株式会社GIS北海道

The screenshot shows the website for the Hokkaido University Information Initiative Center (iic). The header includes the URL <http://www.iic.hokudai.ac.jp/> and the text "Hokkaido University information initiative Center". The main heading is "北海道大学情報基盤センター" (Hokkaido University Information Initiative Center). Below this, there is a section titled "北海道大学情報基盤センター" with a description of the center's mission. Another section is titled "学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点" (Interdisciplinary Large-scale Information Infrastructure Shared Use and Joint Research Hub), which describes the center's role in providing shared infrastructure for research. At the bottom, there are four panels showing different systems: "大型計算機システム" (Large Computer System), "教育情報システム" (Education Information System), "研究部門" (Research Department), and "HINES" (Hokkaido University Information Network System).

スーパーコンピュータを初め
 研究用として、各種計算機
 システムが用意されていま
 す。全国共同利用施設で
 す。

学内利用を目的とした計算
 機システムは学部学生を中
 心に教育用としてニーズに
 応えるものが用意されてい
 ます。

北海道大学情報基盤センタ
 ーの研究部門は『大規模計
 算機システム』、『情報ネッ
 トワーク』、『デジタルコンテ
 ンツ』、『メディア教育』の各
 部門があります。

HINES(ハインズ)は、北
 海道大学の教育研究、及び
 管理運営の効率化を図るた
 めに設置されている情報ネ
 ットワークシステムです。

【基調講演】

「自治体における地理空間情報の利活用と将来展望」

地理情報システム学会 自治体分科会会長・市川市市民経済部商工振興課 大場 亨氏

【講演】

「北海道における治水GISについて」

北海道建設部土木局河川課 維持整備グループ 石黒元昭氏

「札幌市における地理情報データの利活用について」

札幌市情報化推進部IT推進課 平塚泰章氏

「岩見沢市におけるICT施策と自治体GISの利活用について」

岩見沢市経済部企業立地情報化推進室 澤田和幸氏

「北海道における自治体GISの現状分析と将来展望」

北海道GIS・GPS研究会 藤原達也氏・（株）ヒューネス 赤渕明寛氏

「自治体GISの発展過程分析と今後の展開」

小樽商科大学社会情報学科 深田秀実氏

まとめ 北海道大学大学院文学研究科 橋本雄一